

劇作講習会 実施要項

1. 目的

本講習会は、高校演劇における戯曲創作の力を高めることを目的とし、実践的なアドバイスと講評を通じて、より豊かな創作活動を支援します。

2. 日時

令和7年（2025年）8月5日（火） 10：00～16：00

3. 会場

咲くやこの花高等学校 会議室（および別室）

4. 講師

山本 正典 氏（劇団コトリ会議）

5. 対象

高校生、および教員・顧問・コーチ（見学）

6. 戯曲提出・事前質問について

戯曲創作に関する質問がある場合は、令和7年7月15日（火）までにご提出ください。

※具体的なアドバイスを希望する場合は、15～30分程度の戯曲データを同日までに提出してください。

※提出形式はPDFまたはWord等、共有可能なデータ形式でお願いします。

※可能な限り、参加者全員がデータを閲覧できるよう、共有を前提としてください。

※提出された戯曲には、全体または各校ごとに具体的な講評・アドバイスをを行います。

7. 戯曲のテーマについて

戯曲のテーマは基本的に自由としますが、以下のようなお題もご用意しています：

①「大学入試の日に筆箱と間違えて持ってきた光線銃」

②「学校の地下8階」

③「太陽光発電し始めた私の小指」

これらは講師が普段行っている“書く準備運動”のような創作例です。

少しズレた日常を題材にすることで発想の幅を広げることができます。

お題に添わなくても構いません。自分が書きたいテーマを優先しても大丈夫です。

8. 講評方法

提出された戯曲について、講師より全体に向けた講評・アドバイスをを行います。

講評は「全体に答えるもの」と「個別にその質問者に向けて答えるもの」に分けて行います。

その場での質問には、その場でお答えします。

可能であれば別室を使用し、学校ごとに講師が個別に感想とワンアイデアの宿題を提示します。その後、時間内に考えたアイデアを書き始めていただき、最後に作品の読み合わせや総評を行います。

※完成していなくても構いません。アイデアや途中までの構成、発想だけでも歓迎です。

9. 注意事項

参加者は、自分のタブレットやノートPCなど、データを閲覧できる機材を必ず持参してください。

会場ではWi-Fiは使用できません。必要なデータは事前に端末に保存しておいてください。

10. その他

他校との交流をご希望の場合は、その時間を別途設けることも可能です。希望があればお知らせください。

